



2021年10月29日

各 位

会 社 名 ヤスハラケミカル株式会社
代表者名 代表取締役社長 安原 禎二
(コード番号 4957 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画部長 敷田 憲治
(TEL. 0847-45-3530)

2022年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正 に関するお知らせ

2021年4月30日公表の2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日~2021年9月30日)の業績予想と本日公表の第2四半期決算の実績値に差異が生じたのでお知らせするとともに、通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績数値の差異について

2022年3月期第2四半期(累計)個別業績数値の差異(2021年4月1日~2021年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	5,719	15	34	24	2円35銭
今回実績値(B)	6,330	371	449	336	32円78銭
増減額(B)-(A)	611	355	414	312	
増減率(%)	10.7	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	5,188	98	89	68	6円66銭

(予想との差異理由)

当第2四半期累計期間におきましては、新型コロナウイルスの感染再拡大やサプライチェーンの問題はありましたが、米国と中国を中心とした堅調な経済活動の回復傾向が続きました。このような経済情勢のなかで、当社におきましては工業用粘接着用途、電子材料用途および自動車用途での販売が大きく増加したことにより、売上高は計画を大きく上回りました。また、営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましては増収の効果により、計画を大きく上回りました。

2. 業績予想の修正について

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	11,610	146	182	126	12円32銭
今回修正予想（B）	12,098	518	613	426	41円51銭
増減額（B）－（A）	487	372	431	299	
増減率（%）	4.2	253.8	236.9	236.9	
（ご参考） 前期実績 （2021年3月期）	11,343	353	480	333	32円48銭

（修正の理由）

通期につきましては、半導体等の供給不足による自動車産業の減産が幅広く影響を及ぼす事が想定されるとともに、原材料価格の高騰や中国経済の減速など不確定要素が多い状況のなか、第2四半期累計期間の業績を踏まえ、販売の維持・拡大および原材料価格変動への対応を計画しております。それらの結果として、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに計画を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

※上記の業績予想は本資料発表日現在において、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上